

高齢者が生き生きと暮らせる まちづくりの手引き

A Handbook of the Community Building
for Elderly People's Active Living

買い物

社会参加

居場所

安全・安心

独立行政法人 建築研究所

Published by
Building Research Institute
Incorporated Administrative Agency, Japan

建築研究資料

Building Research Data

No. 159

June 2014

高齢者が生き生きと暮らせる まちづくりの手引き

A Handbook of the Community Building
for Elderly People's Active Living

樋野公宏・石井儀光・米野史健
後藤純・鈴木雅之・橋本成仁・松村博文・松本真澄

Kimihiro Hino, Norimitsu Ishii, Fumitake Meno, Jun Goto,
Masayuki Suzuki, Seiji Hashimoto, Hirofumi Matsumura, Masumi Matsumoto

独立行政法人 建築研究所

Published by
Building Research Institute
Incorporated Administrative Agency, Japan

はしがき

独立行政法人建築研究所は、建築及び都市計画に係る技術に関する調査、試験、研究及び開発並びに指導及び成果の普及等を行うことにより、建築・都市計画技術の向上を図ることを目的としています。その目的を果たすための重要課題として、人口減少・高齢化に対応した住宅・建築・都市ストックの維持・再生のための研究開発に取り組んでいます。

その一環として、建築研究所では平成 23 年度から 25 年度に掛けて、重点的研究開発課題「高齢者等の安定した地域居住に資するまちづくり手法の研究」を実施してきました。急激に高齢化が進展するわが国においては、買い物や福祉・医療などの生活サービスを十分に受けられない生活サービス困窮者が増加することが懸念されています。高齢者の生き生きとした暮らしのためには、こうした生活利便性の確保と合わせて、犯罪や事故から安心して出かけられる環境づくりや、社会参加の機会の確保も重要となります。本資料は、こうした取り組みの先進事例の調査結果をとりまとめ、建築研究資料として出版するものです。とりまとめに当たっては、「高齢者の安定した地域居住のためのまちづくり手引き作成検討会」を設置し、所外の学識経験者にご助言をいただきました。

本資料が高齢社会のまちづくりに関わる町内会・自治会、福祉団体、商店会などの地域団体および、こうした活動を支援する自治体職員や専門家に活用されることを期待します。

最後に、本研究の事例調査にご協力いただいた関係者の方々、本資料の作成検討会にご参加いただいた委員各位にこの場を借りて御礼申し上げます。

平成 26 年 6 月

独立行政法人 建築研究所

理事長 坂本 雄三

高齢者が生き生きと暮らせるまちづくりの手引き

樋野公宏*・石井儀光*・米野史健*

後藤純**・鈴木雅之***・橋本成仁****・松村博文*****・松本真澄*****

概 要

本資料は、建築研究所が平成 23 年度より平成 25 年にかけて実施している「高齢者等の安定した地域居住に資するまちづくり手法の研究」の一環として行った事例調査の結果を取りまとめたものである。

わが国においては、世界に類を見ないほど急激に高齢化が進展している。そして、車利用者を主対象とする施設が多い地区では、買い物や福祉・医療などの生活サービスを十分に享受できない高齢者等の増加が問題視されている。一方、高齢者等の外出促進が、健康で活力ある暮らしや社会保障費抑制の観点からも求められる。

こうした背景を受けて、上記研究では買い物できる場づくり、居場所づくり、身近な道路・公園の維持管理、安全・安心環境づくりの 4 類型の取り組みについて事例調査を行った。本資料では、この類型ごとに取り組みのポイントと、行政・専門家による支援方策を整理した。

* 独立行政法人建築研究所 住宅・都市研究グループ 主任研究員

** 東京大学高齢社会総合研究機構 特任研究員

*** 千葉大学コミュニティ再生・ケアセンター・副センター長 准教授

**** 岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授

***** 北方建築総合研究所居住科学部 主査

***** 首都大学東京都市環境学部 助教

(いずれも平成 26 年 3 月末時点)

A Handbook of the Community Building for Elderly People's Active Living

by

Kimihiro Hino*, Norimitsu Ishii*, Fumitake Meno*, Jun Goto**

Masayuki Suzuki***, Seiji Hashimoto****, Hirofumi Matsumura*****, Masumi Matsumoto*****

ABSTRACT

This Building Research Data is a result of case studies conducted in a R&D project “A research on community building for elderly people’s stable living” between fiscal 2011 and 2013.

In Japan, the population is aging more rapidly than any other countries. It is regarded problematic that elderly people who cannot go shops, clinics and welfare facilities are increasing in suburban areas where most facilities are built for car users. It is necessary for healthy living of elderly people and reduction of social security expenses to encourage them to go out of their homes.

Under these circumstances, case studies were conducted on how to manage local shops and third places, how to maintain local streets and parks and how to make communities safer in the R&D project. This handbook includes the points of such efforts and the measures with which local authorities and specialists support them.

* Senior Research Engineer, Department of Housing and Urban Planning, Building Research Institute

** Research Associate, Institute of Gerontology, the University of Tokyo

*** Associate Prof., Center for Community Revitalization and Care, Chiba University

**** Associate Prof., Graduate School of Environmental and Life Science, Okayama Univ.

***** Senior Research Manager, Northern Regional Building Research Institute

***** Assistant Prof., Graduate School of Urban Environmental Sciences, Tokyo Metropolitan Univ.

(as of the end of March 2014)

目 次

はじめに	1
第1章 「高齢者が生き生きと暮らせるまちづくり」とは.....	5
1. わが国の高齢者の状況と課題.....	7
2. 高齢者が生き生きと暮らせるまちづくりの考え方	17
コラム1 まちづくり活動と介護予防について.....	20
第2章 まちづくり活動事例の取り組みと成果.....	23
本章の見方、読み方	25
1. 買い物できる場づくりの取り組み.....	27
2. 居場所づくりの取り組み	34
コラム2 重層的な居場所づくりに向けて	44
3. 身近な道路・公園の維持管理の取り組み.....	46
4. 安全・安心環境づくりの取り組み.....	51
第3章 まちづくり活動の進め方と留意点・工夫点.....	57
本章の見方、読み方	59
1. 買い物できる場づくりの進め方.....	60
2. 居場所づくりの進め方	80
コラム3 居場所づくりを失敗しないために	99
3. 身近な道路・公園の維持管理の進め方.....	101
コラム4 ニュータウンで仕事人間の男性がリタイア後に地域に戻るために.....	115
4. 安全・安心環境づくりの進め方.....	117
コラム5 子どもの見守り活動と健康	135
第4章 行政・専門家の技術的支援	137
1. 支援の流れと工夫・留意点.....	139
2. 支援にあたって	149
コラム6 高齢者の移動を地域で支える	150
コラム7 「ふるさと納税」を活用した地域支援の提案	152
第5章 事例集	155